

# 認知症の検査では どんなことをするの？

Q 認知症かどうかを調べたいのですが、病院ではどんな検査をしますか。

## A 問診や認知機能テストのほか、 脳の形状や血液も調べます。

### 認知

認知症はさまざまな所見を総合的に判断し、診断基準に合致するか否かで診断します。そのため複数の検査を行います。

検査には、基本的なものだけで「問診」「神経心理学的検査」「画像検査」「血液検査」などがあります。

まず問診や神経心理学的検査で認知症の疑いがあるかどうかを調べ、疑いがあれば、画像検査や血液検査などで原因や進行状態、どのタイプの認知症なのかを詳しく確認します。また、認知症と症状が似ている別の病気の可能性を見分けることも重要です。

それぞれの検査について、簡単に説明します。

問診では、いつ頃からどのような症状が現れているか、日常生活に支障があるか、どのような病歴があるかなどを、医師が受診者本人や家族から聞き取ります。認知症の人は、医師の質問に事実を回答しないこともあるため、検査にはできるだけ本人と同居している家族が同席することが推奨されます。

神経心理学的検査は、いわゆる認知機能テストです。医師が口頭でいくつかの問題を出し、指示を理解できるか、現在の日時や場所を正しく認識できているか、計算力や記憶力などの程度などをチェックします。

### 画像

画像検査では、CTやMRIで脳の断面を撮影し、脳の形状の変化や出血、梗塞の有無を調べます。アルツハイマー型であれば脳が縮んでいることが多く、血管性の認知症であれば脳の血管に出血や梗塞が見つかります。

血液検査では、血液の成分を分析します。例えば高血糖や脂質異常がある場合には、血管性の可能性が疑われます。

さらに精密な検査方法もあり、どの検査をどれだけ詳しく行うかは、医師の判断や病院の設備によります。「認知症かも」と感じたら、まずはかかりつけ医に相談し、必要に応じて専門医を紹介してもらうとよいでしょう。

神経心理学的検査



画像検査



血液検査



## 認知症の主な検査

認知症のタイプを特定し、適切な治療や介護方針を決めるため、さまざまな検査を行います。

|            |          |              |
|------------|----------|--------------|
| 基本的な検査     | 問診       |              |
|            | 神経心理学的検査 |              |
|            | 血液検査     |              |
|            | 画像検査     | CTまたはMRI     |
| 必要に応じて行う検査 | 画像検査     | SPECT<br>PET |
|            | 髄液検査     |              |
|            | 脳波検査     |              |
|            | 超音波検査    |              |
|            |          |              |

### 問診で聞かれること

- いつ、どんな症状が現れたか
- 日常生活や仕事に支障はあるか
- 気持ちの落ち込みはあるか
- 治療中の病気、服用中の薬はあるか
- これまでに大きな病気にかかったか
- 買い物やトイレをひとりで行えるか
- 転倒したり、頭にけがをしたりしたことはあるか

など



うらかみかつや  
指導 浦上克哉

鳥取大学医学部  
認知症予防学講座・教授、  
日本認知症予防学会理事